

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：令和8年3月31日

事業所名：児童発達支援 ツインズリハビリ2nd 児童発達支援・放課後児童館（保護者）45人 回答者数 34人 回収 75.6%

	チェック項目	どちら				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	ともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	2			活動スペースとしては、保育園の教室や、1stと比べると狭いかなと思いますが、激しく運動するわけでもないで、ちょうど良いのかなと思います。仕切りがあり、玄関や通路は、ややせまいと感じます。	ご意見ありがとうございます。ご意見を踏まえ、スペースの見直しを実施いたします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	2				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	2		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	32	2			保護者待合椅子がリクライニング椅子が多いと助かります。費用や場所の問題があるので、絶対という訳ではありません。	ご意見ありがとうございます。保護者待合室もごきょうだい含め、皆様が過ごしやすい環境となるよう見直しを行います。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	3				職員間で、お子様の様子について共有できるよう事前ミーティングを行い、誰が対応しても過不足なく支援できるよう配慮しています。
	6 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34					年間の支援プログラムに沿って、その日に行う療育のねらいを保護者様が都度確認できるようにポート等に記載しています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思	30			4		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	1		2		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	3				
	10 事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	32	1		1	毎回、子どもが楽しめるような活動内容となるよう、流行りの遊びも取り入れながら、色々と創意工夫していただいていると感じます。	嬉しいお言葉頂きありがとうございます。引き続き、お子様楽しんで頂きながら療育のねらいを定めた療育が提供できるよう進めて参ります。

	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	5	12	9	交流はなくていいと思っています。 利用して半年ほどですが、これまではなかったように思います。 幼稚園のクラスメイトと遊ぶ	地域のお子様との関わり等について、まだ実施できておりません。今後、ニーズを伺いながら検討していきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	1		1	昨春の契約時の契約書を当時の全ページ管理者の方が読み合わせをされておられた。トラブル防止のための説明だとは思いますが、特に必要なページを確認するだけでよいのではないかと思った。 どれも必要な項目なのかもしれないが、かえって必要な事項が入ってきにくい説明だった。あったと思うがはっきり覚えていない	ご意見ありがとうございます。お忙しい中、ご契約にお時間頂きありがとうございます。ご意見を踏まえ、時間や内容に配慮しながら安心して皆様にご利用できるようご説明させていただきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	4	4	6	ペアレントトレーニングを行うという旨の案内はありました。 事業所より案内してもらい、事業所の先生もサポートについてくれ、ペアレントトレーニングに参加した。自分自身にとってとても勉強になり、参加して本当によかった。 もし土日に行われているペアレントトレーニングや家族も参加できる研修会の情報が今後あれば教えていただけたらありがたいです。(夫の仕事が土日休みのため)	ご意見ありがとうございます。今後、ご家族様が参加して頂けるような研修などの開催を検討しております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思えますか。	31	3				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	4				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	2				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	7	12	13		ご意見ありがとうございます。今後、ご家族様が参加して頂けるような研修などの開催を検討しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1		8		皆様から、相談しやすい環境(窓口)、アプリ内での個人チャットなどを活用し、相談しやすい環境作り、雰囲気作りに努めています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	30	4			面談内容が他の参加者にも丸聞こえ	ご意見ありがとうございます。ご相談を受けるにあたり、部屋数や区分け等、配慮ができておらず申し訳ありません。今後、レイアウト変更にて、面談の再の環境を見直しし、安心してお話しして頂ける場を設けていきます。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	31	1		2	利用者向けに利用者向けのアプリ内での、活動記録を定期的にアップし、2カ月毎の通信発行をさせて頂いております。また、R8年4月から対外的にInstagramを活用し、活動内容をアップしていき、多くの方に事業所の様子を見ていただけるよう取り組んで参ります。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	5		3	q20と同様	ご意見ありがとうございます。配慮でおらず大変申し訳ありません。今後そういったことがないように、環境の見直し、職員への再周知を行います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	3		2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	4		4		定期的に、避難訓練等を実施し、次年度も計画しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	32	2				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	2		11	事故等がないため。発生したことがないのでわかりません。まず特に問題になるような事故、怪我が起こった事がない。又、子どもの病気についても共有してもらい、丁寧に対応してもらっていると感じている。	契約時に、事故等が起きた際の対応についてお伝えさせて頂いております。また、定期的に事業所内、物品等への安全点検を行い、お子様ご安心、安全にご利用頂けるよう取り組んでおります。引き続き、皆さまご安心、安全にご利用頂けるよう努めて参ります。
満足度	27	こども・ご家族様は安心感をもって通所していますか。	32	2				
	28	こどもは通所することを楽しみにしていますか。	28	5		1	かなり楽しみにしています。普段は保育園が終わっても10分くらいもたついているのに、療育園があると3分くらいで準備します。まだ、恥ずかしさや緊張はあるようですが、活動自体は楽しんでいると思います。	嬉しいお言葉を頂戴し、ありがとうございます。お子様にとって、楽しい場所「また来たい！」と思って頂けるよう、今後も楽しいプログラムを準備していきます。
	29	こども、ご家族共に、事業所の支援に満足していますか。	30	4			いつも子どもたちに優しく関わってくださってありがとうございます。児発管の方が変わられたから、改革もされているように感じます。期待しかありません！	嬉しいお言葉頂き、ありがとうございます。職員の変更で皆様にご不安を招いてしまい、大変申し訳なく思っております。今後、皆様に「ここに来てよかった！」と思って頂けるよう職員一同取り組んで参ります。

*1 「本人にわかりやすく横断化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をやるのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

*2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

*3 「児発支援計画（個別支援計画）」は、児発支援センターを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの備品事項などを記載する計画のことです。これは、児発支援センター又は児発支援センターの児発支援支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

*4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

*5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目的としています。